

自然情報誌

ネットワーク梵珠

Vol-31 No.11

発行/青森県立自然ふれあいセンター (第363号)

〒038-1301 青森市浪岡大字大釈迦字沢内沢1-1

TEL 0172-62-4527 FAX 0172-62-8510

URL <http://www.bonjyu-furesen.info> メールアドレス bonjyu@jomon.ne.jp

2022.11.15

～鮮やかに色づく葉～

(左上から順に)

イチョウ(イチョウ科) 銀杏、トウカエデ(カエデ科) 唐楓、ヤマモミジ(カエデ科) 山紅葉、
ハウチワカエデ(カエデ科) 羽団扇楓、イタヤカエデ(カエデ科) 板屋楓



梵珠山自然観察・発見ノート

梵珠山の自然情報！ ○開花 △蕾 ×実 (10月中旬～11月中旬)

植 物

木 本 ×ホオノキ×トチノキ×サワグルミ×ミズナラ×ナナカマド×クサギ×イチイ×コマユミ×ムラサキシキブ×ナツハゼ×ズミ×ミヤマガマズミ×ガマズミ×オオカメノキ×アクシバ×ウスノキ×コシアブラ×ハリギリ×エゾアジサイ×ツルアジサイ×ノリウツギ×イワガラミ×オオバボダイジュ×ハンノキ×サワフタギ×ノブドウ

草 本 ○オオアキノキリンソウ○ノコンギク○ゴマナ○メマツヨイグサ○セイタカアワダチソウ○ナンブアザミ×マイヅルソウ×ユキザサ×ツルリンドウ×チゴユリ×コウライテンナンショウ×オオウバユリ×エゾニュウ×ゲンノショウコ×アキノウナギツカミ×ミゾソバ×ハナタデ×イヌタデ×ヌスビトハギ×ミスヒキ×ノブキ×アカソ×ツリフネソウ×イケマ

きのこ

クサウラベニタケ・オオフクロタケ・ムカシオオミダレタケ・タマウラベニタケ・ワタゲナラタケ・ヤチナラタケ・ツチスギタケモドキ・オシロイシメジ・ハナヒラニカワタケ・ウラベニガサ属・フウセンタケ属・ツチナメコの仲間・シロナメツムタケ・ヌメリスギタケモドキ

野 鳥

クマタカ・キジバト・オオアカゲラ・アカゲラ・アオゲラ・コゲラ・カワガラス・ウグイス・エナガ・アトリ・コガラ・ヒガラ・シジュウカラ・ヤマガラ・ゴジュウカラ・カケス・ミソサザイ・ヒヨドリ群れ(センター上空)・ハクチョウ(センター上空)マヒワ群れ

哺乳類

テン(10/24・10/29)リス(10/28)・ニホンザル10頭(10/25)ニホンザル5頭(10/26)

昆 虫

アサギマダラ・ルリタテハ・オニヤンマ・ノシメトンボ・アキアカネ・アオイトトンボ・オツネトンボ・クサギカメムシ・オトビサシガメ・ヨツモンカメムシ・ツマジロカメムシ・スコットカメムシ・アオツノカメムシ・エサキモンカメムシ・キバラヘリカメムシ・アカスジキンカメムシ・カメノコテントウ・ザトウムシ(2種)・ミカドフキバッタ・コバネヒシバッタ・コバネフキバッタ・ハネナガフキバッタ・コバネイナゴ・アリジゴク・アリグモ・アシダカグモ

両生類

ヤマアカガエル

その他

ニホンザリガニ

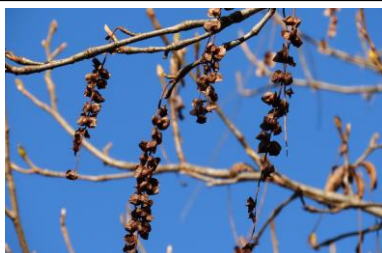
※旬の自然情報については気軽にスタッフにお尋ねください。

【梵珠山周辺の自然】

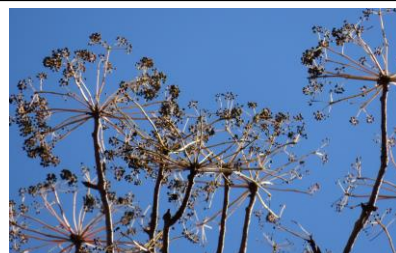
冬になるとほとんどの木が落葉するため、森の中の様子が見えやすくなります。気になるものを探しながら歩く森の中。いつも紹介するのは、色づいた紅葉・・・、可愛い花々・・・、色鮮やかな木の実など・・・。たまには目立たない脇役の木の実にスポットをあててみました。そして、夏には気付かなかった思わぬ発見も・・・。



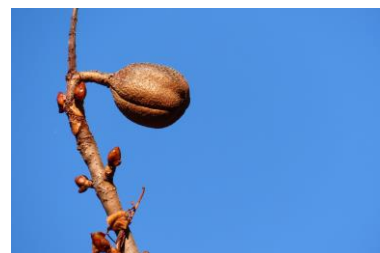
オオバボダイジュ(実) 11/11



サワグルミ(実) 11/11



ハリギリ(実) 11/11



トチノキ(実) 11/11



ベニイタヤ(実) 11/13



キイロスズメバチの巣 11/13

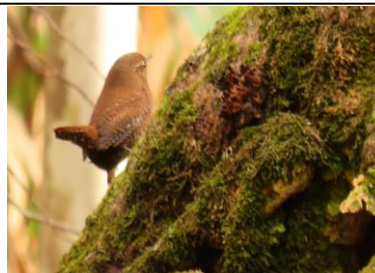
これからの時期、観察される野鳥の種類は少ないものの、カラ類をはじめ野鳥の姿自体は非常に見えやすくなります。晩秋はバードウォッチングに最適な季節。山に登らなくてもセンター周辺を散策するだけで様々な野鳥に出会えます。



オオアカゲラ 11/7



ゴジュウカラ 11/12



ミソサザイ 11/12



ヒョウタン池に現れたリス 10/28



成虫のまま冬を越すオツネントンボ



終盤を迎えるアキアカネ 11/13

梵珠山のシダ植物



孢子のうは楕円形で「ハの字形」

ホソバシケシダ・・・名の通り、ほっそりとしたシケシダ類。
シケシダの小型のものに似るが、葉は2形となる。葉身は細く羽片は長楕円形。



孢子のう

トラノオシダ・・・小型のシダで 20~30 cm。梵珠山では市道や登山道脇の斜面などで見られます。
葉柄の裏面は紫色になることがあり、葉柄の表面に浅い溝がある。葉は2形。



ゼンマイ・・・芽生えは食用。
小羽片の基部は丸い。
葉は孢子葉と栄養葉の2形。
孢子葉は秋から黄葉し始める。



シウモンシダ・・・十字字型をしている。羽片は薄い紙質で黄緑色。葉柄や中軸の鱗片は膜質で軸にはりつく。



コケシノブ・・・ブナの大木や岩上のコケと共に生える。鱗片は不規則な鋸歯。鱗片は全縁。二次林や杉林では見られない。

10月の日曜観察会

開催日（10月16日：晴）

○講師 長尾キヨさん「紅葉の森を楽しもう」○講師 針生倅吉さん「紅葉の森で探しましょう」



○講師 乗田利一さん「秋の樹木」○講師 鳴海富美子さん「晩秋、昆虫はどうしているだろうか」



○講師 市田忠夫さん「秋の昆虫」

○講師 湯口竹幸さん「晩秋のきのこを観察しよう」



これからの行事

お知らせコーナー

- *12月11日（日）「野鳥観察会 ～田光沼・十三湖～^{たっぴぬま}」冬の津軽半島に飛来するガンカモ類を観察します。
- *12月18日（日）「日曜観察会◎」講師は、針生倅吉さん（野鳥）乗田利一さん（樹木）です。
- *1月8日（日）「新春梵珠山登山」登り始めは梵珠山、新年はやっぱり梵珠山登山から。

サポーターズ活動

*今年のサポーターズ活動は終了しました。来年1月の活動はお休みです。2月の活動は、行事「雪下ろしツアー」の参加となります。

センターより

- *凍結防止の為、寺屋敷トイレを閉鎖しました。
- *令和4年12月1日～令和5年4月20日までの冬期間、キャンプ場を閉鎖いたします。
- *新型コロナウイルス感染が拡大傾向にあります。引き続き感染対策等をお願いいたします。